

Disclosure 2023

のぞみ信用組合の現状



のぞみ Disclosure 2023

概要

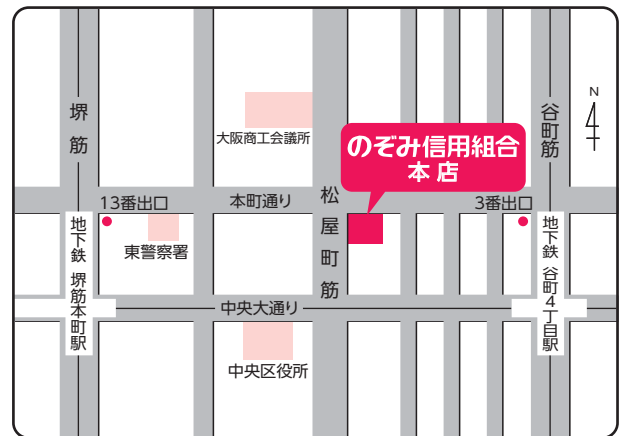
資料編

■ 概要 ■

設立 昭和27年6月24日
(開業:昭和27年7月21日)
出資金 3,393百万円
組合員 53,339人
店舗数 15店舗
役員 215名(うち、常勤役員10名)
営業区域 大阪府全域
(令和5年3月末現在)

■ 沿革 ■

昭和27年6月 大阪化繊取引所及び大阪三品取引所の会員による
職域信用組合として事業認可
昭和27年7月 大阪商業信用組合として事業開始
昭和28年7月 職域信用組合から地域信用組合へ変更
営業区域を大阪府内一円に拡張
昭和37年9月 本店を大阪市中央区東高麗橋2番35号に移転
平成16年1月 大阪庶民信用組合と合併し、のぞみ信用組合に
名称変更
平成16年5月 本店を現所に移転(大阪市中央区内本町2丁目3番5号)



■最寄駅 地下鉄堺筋線・中央線「堺筋本町」駅下車
13番出口を東へ徒歩5分
地下鉄谷町線・中央線「谷町4丁目」駅下車
3番出口を西へ徒歩5分

Contents

概要・沿革	1	取引時確認のお願い	18
ごあいさつ・経営理念・行動指針	2	振り込め詐欺救済法について	
令和4年度 事業の概況	3	預金者保護法への対応について	19
第71期通常総代会の開催、 総代会制度について、総代選挙について	5	A T Mオンライン	
お客様アンケート調査について	7	ネットワークサービスについて	19
地域・社会貢献活動	10	適切な勧誘・募集について	20
地域密着型金融の取り組み	11	組織図、役員体制、会計監査人の名称	21
のぞみ信用組合「SDGs宣言」	13	主要な業務のご案内	22
第6次中期経営計画	15	主要な商品のご案内	23
経営管理について	16	店舗等一覧、営業区域・店舗の状況	25
マナー・ローンダリング及び テロ資金供与対策に係る基本方針	18	資料編	26
		索引	46

ごあいさつ

平素は、のぞみ信用組合に格別のご愛顧、お引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

本年も、ディスクロージャー誌「のぞみ2023」を作成いたしましたので、ご覧いただき当組合に対するご理解をより一層深めていただければ幸いです。

さて、令和4年度の日本経済は、コロナ禍の影響が残る中、民需を中心に緩やかな持ち直しが見られましたが、当組合の主要取引先である中小・小規模事業者の事業環境は、ロシアによるウクライナ侵略の長期化や資源価格の高騰等を背景とした物価上昇が収益改善の足かせとなっております。

このような環境下、令和4年度は第6次中期経営計画の2年目として、「お客様に喜ばれる取引の実践」への取組みを通じ、お客様との信頼関係の構築を一段と進めました。ものづくり補助金や事業再構築補助金の申請支援のほか、外部機関との連携では、大阪府中小企業活性化協議会や事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、経営改善支援や事業承継の支援に努めました。また、オンライン形式のビジネスマッチングフェアや当組合独自のネットワーク（のぞみ掲示板）を活用したビジネスマッチングにも注力いたしました。

社会貢献活動では、創立70周年記念事業として盲導犬育成事業と大阪府が設置した「子ども輝く未来基金」への寄付を行いました。

当年度も引き続き、相互扶助の理念のもと、地域の皆様の様々な課題を解決するための取組みを強化し、「地域において真に必要なとされる金融機関」を目指し、全力で取り組んでまいります。

役職員一同、鋭意努力を重ねてまいりますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年7月

理事長 平野 二三記



経営理念

地域と人にやさしいコミュニティバンクとして
中小企業・個人事業者と生活者の繁栄を願い、
きめ細かな金融サービスを通じて、
みなさまの〈のぞみ〉実現のパートナーになります。

行動指針

1. 私たちは、お客様の信頼こそが組合存続の礎と考え、法と正しい倫理に基づき、責任をもって行動します。
2. 私たちは、お客様の立場に立って考え、その真のニーズに応えます。
3. 私たちは、厳正なりスク管理の下に、健全経営を行います。
4. 私たちは、お客様と地域とのコミュニケーションを重視し、情報開示を積極的に行います。
5. 私たちは、お客様のお役に立てる金融サービスを提供するため、能力の向上に努めます。
6. 私たちは、相互信頼のもとに活力に溢れた働き甲斐のある企業風土をつくります。